

# 大館の歴史散歩

近代化とその遺産⑦

## 天然の冷蔵庫 長走風穴

長走風穴は国道7号線を往來する人々のオアシスとして利用されている。その入り口にある佐々木耕治翁の記念碑には「作物屋敷と呼ばれたこの土地を矢立風穴冷蔵庫と化し……高山植物の愛護を計り……名を海外の学会にまでも轟かしたのは実に翁である……」と刻まれている。

二十年の間に七つの倉庫を建設した。当時の倉庫の構造については「四周を石垣とし、屋根はカヤ葺とし壁や天井部に温度を一定に保つために鋸屑を充填する」という記録が残っていて、簡単なつくりであったようだが、石を掘り起こし、それを積んでいく作業は想像を超える苦労であったと思われる。

佐々木翁はこの風穴の「物が腐らぬまた凍らぬ」という特徴を利用して、当時としては珍しい倉庫業を興し、矢立村の経済発展に大きく寄与した。

その倉庫は地元のみならず隣県青森の特産リンゴの貯蔵などに利用され、その量は一万箱という膨大なものであった。果物野菜、精肉、鮮魚など、陣場駅の取扱貨物の九割はこの倉庫を利用して、横浜をはじめ全国各地へ送られていった。



昭和20年代後半の2号倉庫

明治二年に上川大内(現大内町)に生まれた佐々木翁は、明治四十五年(1912年)にこの地に居を構え、現存する倉庫は大型の倉屋根式、中型の陸屋根式(コンクリート製)、小型の地下式と構築様式が異なる三つである。このほ

かに四つの倉庫跡が見つかったいるが、保存状態の比較的よいものから崩壊が著しいものまである。

常に「死んでもやまない」と言っていた佐々木翁は「ひとり……残り惜しくない……ゆくよ」の言葉を残し、昭和七年に天寿を全うした。

倉庫は今、過去のにぎわいが夢のごとく、緑に囲まれひっそりとしている。風穴は訪れる人たちに、さわやかな風と共に歴史の息づかいを感じさせてくれる。

### 参考文献

- 長走風穴高山植物群落調査報告書
- 長走風穴・高山植物群落

市役所史跡探訪会



## 私の本棚

中央図書館新着図書

### 『壮年茂吉』

北杜夫 著 岩波書店

茂吉のヨーロッパ留学と、その後の悲痛とも言ふべき事件の数々。ドラマチックな人間劇を尊敬と愛情をこめながら、時にユーモラスに、時にまじめにつづった評伝文学。



- ◇明日のあなたへ (三浦綾子) ◇終りの美学 (森瑠子) ◇日日雑記 (武田百合子)
- ◇吹上の季節 (中村賢二郎) ◇蔵 [上・下] (宮尾登美子) ◇雑木林のモーツァルト (串田孫一)
- ◇アイヌわが人生 (貝澤正) ◇途中下車でも生きる (邱永漢) ◇「独眼竜」野望の殺人 (中津文彦) ◇私の短歌作法 (春日真木子) ほか

- ◇びよこたんとなぞのうちゅうじん (このみひかる) ◇東京の水上市バス (本間正樹) ◇びっくりたんじょうび (舟崎克彦) ◇ぼくたちの秘宝伝説 (宗田理) ◇ママが死んだ (ジャック・ファンスタン) ◇森の木 (川端誠) ほか

10月のテーマ関連図書コーナー 『なつかしいもの』

親子読み聞かせ会 毎月第1金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日 10月17日、28日、11月3日

## クイズ 報 おおだてがヒント

- ▽問 題
- ①「市民と語る会」、これまでで開催3町内の平均出席者数は?
  - ②新しくできる下川沿保育所の延べ床面積は?
  - ③職能短大学園祭の今年のテーマは?
  - ④市立総合病院1泊2日の人間ドック。基本検診受診費用は?
  - ⑤倉庫業を興した佐々木耕治翁の没年は?
- ▽応募方法
- はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え(例 ①ー②ー)を書いて応募ください。
- ※応募総数98 全問正解者86
- ▽締め切り 10月27日(水) 当日消印有効
- ▽応募先 〒017大館市宇中城20番地 広報おおだてクイズ係
- ※全問正解者の中から抽選で5人に、秋田犬のオリジナルレホンカードを贈ります
- ▽9月16日号の答え
- ①10年度 ②約23ヘクタール
  - ③818人分 ④9月21日
  - ⑤明治25年または1892年
- ▽9月16日号の当選者
- 石戸谷明美さん(南神明町)
  - 鈴木一永さん(桜町)
  - 斉藤由美子さん(大正町)
  - 折原敏夫さん(相染町)
  - 齋藤静子さん(旭ヶ丘)